

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	23043
事業名	児童会館運営管理費					
評価担当課	所属名	子)子ども育成 子ども企画課				
	課長名	本間 方毅	担当者名	丸箸 なつみ	電話番号	011-211-2989
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	戦略ビジョン	<input checked="" type="radio"/> 対象	<input type="radio"/> 対象外	
事業の性質	<input checked="" type="radio"/> 経常経費	<input type="radio"/> 臨時的経費				
	<input type="radio"/> 内部管理	<input type="radio"/> 法定経費	<input type="radio"/> 指定管理			
事業内容	実施形態	<input type="radio"/> 直営	<input checked="" type="radio"/> 一部委託	<input type="radio"/> 全部委託	<input type="radio"/> 補助助成	<input type="radio"/> その他
	目的	短期	安全で安心な放課後の居場所整備			
		長期	子どもの状況や発達段階を踏まえた、すべての子どもの健全育成			
	取組内容	児童厚生施設として、18歳未満のすべての子どもを対象とし、遊び及び生活の援助と地域における子育て支援を行い、子どもを心身ともに健やかに育成する。 ①児童会館109館の管理運営全般(指定管理費用・本庁経費) ②医療的ケア児の看護師派遣 ③昼食提供事業				
実施結果	児童会館109館を運営					
事業実施における工夫点	指定管理による運営					
対象者	児童(0~18歳未満)及びその保護者	開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉法施行令、札幌市児童会館条例、札幌市児童会館条例施行規則、札幌市児童クラブ実施要綱					
他都市の状況	児童館の設置運営形態等は各都市によって大きく異なるが、大半は放課後児童健全育成事業も実施している。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	3,601,217	3,638,845	3,671,952	3,785,410	
うち特定財源	1,222,956	1,235,115	1,200,354	1,310,821	
人工	0.0	0.0	2.9	2.6	
人件費	0	0	20,880	18,720	
計(事業費+人件費)	3,601,217	3,638,845	3,692,832	3,804,130	
事業費の内訳	令和3年度決算	委託料 3,612,475千円 その他 59,477千円			
	令和4年度予算	委託料 3,720,136千円 その他 65,274千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	児童会館利用者数(高校生までの利用者数累計)			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	1,499,926	1,330,000	1,497,480	1,527,000	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	児童会館利用者の総合満足度			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	85.10%	80.00%	86.90%	87.00%	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	児童の健全育成及び留守家庭児童の安全・安心な居場所として、必要不可欠な事業となっている。 また、各種取組を通じて、異年齢・多世代交流や地域との関係づくりが促進されており、地域における子育て・子育ての拠点施設として重要な役割を果たしている。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	他都市と比較して実施館数が多いが、施設規模や職員数は、登録児童数に応じた国基準をベースに運営している。			
事業の実手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	指定管理者制度を導入し、効果的な管理運営を実施している。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	利用者アンケートにおいて、総合満足度80%以上を達成している。			
市民参加の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input checked="" type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	登録児童数の増加により、児童クラブが狭隘している館があるため、解消に向けて取り組む必要がある。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	利用者の安全確保を最優先とした施設の維持管理を行いつつ、利用者ニーズを反映したサービス水準の向上を図り、事業目的達成に向け、最小の経費で最大の効果をあげるよう努めている。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 児童会館運営を継続。			
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 児童クラブ登録児童数及び障がい児の増に伴う児童会館への配置職員数(人件費)の増。		見直し効果額	0